



# あさまセキュリティニュースレター

## 攻撃手法も日々進化、こまめな情報収集と周知を！！ (2018年12月14日)

↓JC3の最新のウイルス付きメールの具体例 抜粋、追記・フィッシング対策協議会情報

送信年月日	件名	添付ファイル	本文
2018/12/13	あなたは選ばれました！ 顧客満足度調査 ※フィッシング対策協議会の情報	なし Amazon 偽サイト誘導	本文
2018/12/13	【楽天市場】注文内容ご確認 (自動配信メール)	なし 偽サイト誘導	本文
2018/12/8	あなたのパスワードが侵害されました	なし 脅迫支払要求	本文
2018/12/5	【NTT-X Store】商品発送のお知らせ	なし 偽サイト誘導	本文
2018/12/5	あなたのApple IDのセキュリティ質問を再設定してください。	なし 偽サイト誘導	本文
2018/12/5	警告！！:あなたのアカウントは閉鎖されます。	なしApple偽サイト誘導	本文
2018/12/5	【楽天市場】注文内容ご確認 (自動配信メール)	なし 偽サイト誘導	本文
2018/11/30	あなたのApple IDのセキュリティ質問を再設定してください。	なし 偽サイト誘導	本文
2018/11/30	Apple IDアカウントを回復してく	なし 偽サイト誘導	本文
2018/11/18	Apple IDアカウントを回復してください	なし 偽サイト誘導	本文
2018/11/16	【NTT-X Store】商品発送のお知らせ	なし 偽サイト誘導	本文
2018/11/14	①/発注-181112	0DOC201811140 00.doc	本文
	②【連絡 ※請求書】		
	③支払依頼書		

従来から、メールの脅威は添付ファイルを開かせ、不正なプログラムをインストール、そのPCを遠隔操作や、情報を搾取するというパターンが主流だったのが、

直近1ヶ月の不審メールの中身は、添付ファイルではなく、各種サービス(楽天、Amazon、Apple等)の偽サイトに誘導し、ID・パスワードを搾取するパターンや、心当たりのあるパスワードをメール本文に記載し、料金支払わなければ、あなたの個人情報ばらまくといった脅迫パターンが目立っています。

- ・ウイルスを使った攻撃  
→攻撃対象のOSやデバイスが限定される
- ・偽サイト誘導、脅迫メール  
→Win・Mac、PC、スマホ問わない攻撃！



### 攻撃のパターン

- 日常使用する各種サービスからのメールを装い、偽サイトへ誘導、ID・パスワード情報を入力させる (本物そっくりのサイトを簡単に作成できるサービスがある)
- 入力した情報を元に、各サービスへログイン、他サービスでもログインを試みる (同じメールアドレス・パスワードの組み合わせを利用していると、他サービスでも不正ログインされてしまう)

### 被害

不正アクセス

登録情報の搾取

サービスの不正利用

他サービスでも不正アクセス被害

### 対策

- よく利用しているサービスは不正メールがあることを知る、パソコン・スマホ問わず注意する
- 件名、差出人、本文が巧妙化しているため、少しでもおかしいと思ったら、サービス提供元に確認する
- JC3等で最新の情報を得る、最新の脅威を知る、手口を知る、**全社員**がセキュリティに対し意識をもつ

### 情報源

日本サイバー犯罪対策センター <https://www.jc3.or.jp/> JC3で検索！

フィッシング対策協議会 <https://www.antiphishing.jp/>